

年度	2024		
科目名	EVE 国際マネジメント演習 I		
英文科目名	International Management Seminar I		
学期	前期	単位	2
教員名	藤井 賢治		
英文教員名	FUJII Kenji		

### 講義概要/Course description

副題 制度・組織の変化に伴う格差問題の深刻化がビジネスに与える影響

私は講義科目として、マクロ経済学、市場と組織、ビジネスにおける法と経済学の3科目を担当していますが、これらは、それぞれ、市場、組織、制度に対応している科目です。格差問題は、市場レベルでも、組織レベルでも様々な形をとっていますし、制度変更は格差の原因でもあり、また対応策にもなりません。したがって、格差について考えることは、市場、組織、制度に関する知識を持ち寄る必要があります。それゆえ、この演習も私の他の担当科目と同様に「ビジネスの一般教養」という位置づけです。（一般教養に即効性はありませんが、土台としては間違いなく興味であり、有用です。）

世界的ベストセラーになったトマ・ピケティ『21世紀の資本』を基本教材とします。大部で高価な本ですから購入がためらわれるかもしれませんが、ご心配なく。この本に準拠して要約したレジュメをコースパワーで配布します。また雑誌や新聞の記事などの資料も同様にコースパワーで配布します。事前に配布されたレジュメと資料を一読して授業に臨んでいただければ十分です。

### 達成目標/Course objectives

格差問題の形成されてきた歴史的経緯と広がりについて理解を得ることを目標とします。

学部・研究科のディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）に基づき、当該科目を履修することで身につく能力 /Abilities to be acquired by completing the course in accordance with the faculty and graduate school diploma policy (graduation certification and degree conferral)

#### 知識・技能

Knowledge and skills

#### 思考力・判断力・表現力

Ability to think and judge, and power of expression

#### 意欲・関心・態度

Motivation, interest, and attitude

### 履修条件（事前に履修しておくことが望ましい科目など）/Prerequisite

特にありません。

### 授業計画/Lecture plan

講義回		
1	授業計画	ガイダンス。テキストとして採用するトマ・ピケティの『21世紀の資本』が巻き起こした議論を紹介しつつ、併せて、私の関心事（組織、制度、革新、分配など）を参加予定者の方々に概説して、問題意識のすり合わせを行います。（オンライン授業（リアルタイム型）での実施）
2	授業計画	テキスト全体の内容について概説します。
3	授業計画	三回目以降は、基本的に選択した書籍もしくは論文を読み進め、ディスカッションする形式で進めます。
4	授業計画	輪読と討論。
5	授業計画	輪読と討論。
6	授業計画	輪読と討論。
7	授業計画	輪読と討論。
8	授業計画	輪読と討論。
9	授業計画	輪読と討論。
10	授業計画	輪読と討論。
11	授業計画	輪読と討論。
12	授業計画	輪読と討論。
13	授業計画	輪読と討論。
14	授業計画	輪読と討論。
15	授業計画	全般的なまとめ。
	事前学習	レジュメを一読の上、疑問点をもって参加してください。何かしら、演習中に発問していただくことを期待しています。
	事後学習	演習後、何かしら発展的な疑問が生じた場合には、それを演習に持ち込んでください。

### 授業方法/Method of instruction

区分/Type of Class	対面授業 / Classes in-person
------------------	--------------------------

実施形態/Class Method	ハイブリッド型ハイフレックス形式 / hybrid high flex
補足事項/Supplementary notes	ピケティの『21世紀の資本』を主テキストとしますが、適宜、関連する資料も紹介します。用意されたレジュメ、資料を読み進め、解説、質疑という形式で進めます。 面接授業（対面授業）を基本とするが、研究科が認めた学生が遠隔授業（オンライン授業）で履修できるよう、ハイブリッド型授業として実施する。
活用される授業方法/ Teaching methods used	<input type="checkbox"/> プレゼンテーション presentation <input type="checkbox"/> PBL（課題解決型学習） project-based learning <input type="checkbox"/> 反転授業（知識習得の要素を教室外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態） reverse teaching(a class style where students educate themselves out of class beforehand, and use the class period to confirm the knowledge one has gained.) <input type="checkbox"/> ディスカッション、ディベート discussion / debate <input type="checkbox"/> グループワーク group work <input type="checkbox"/> 実習、フィールドワーク field work <input checked="" type="checkbox"/> 上記に該当しない none of the above

## 成績評価方法/Evaluation

	種別/Type	割合/Ratio	成績評価基準/Grading Criteria
1		100%	各回に進んだところから先のレジュメをちゃんと読んでくこと、討議に積極的に参加することをベースに評価します。少人数であれば、質疑応答も可能だと思いますので、これを評価材料とします。

## 教科書/Textbooks

1	著者名/Author	トマ・ピケティ
	タイトル/Title	『21世紀の資本』
	出版社/Publisher	みすず書房
	出版年/Published year	2014
	備考/Remarks	大部で高価ですから購入しなくても構いません。私が読書メモとして作成した資料をコースパワーを通して配布します。

## メッセージ/Message

いよいよ、格差問題は世界経済にとって最重要なテーマになってきました。分厚い本なので、例年最後まででは到達できません。しかし、格差の拡大の歴史的経緯について大雑把な理解をすることはできるでしょう。

## その他/Others

IL02: 国際マネジメントに関する基本的理論や基本的概念を明確に説明することができる  
IL03: 問題を発見し、関連する理論を適用して問題を解決することができる  
IL06: 国際的な視点から経営倫理、社会的責任、持続可能性を理解し認識することができる